



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

高校生が教材開発で起業。

追手門学院高校「創造コース」の教育スピリッツに迫る

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

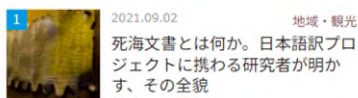
学校法人追手門学院(大阪府中央区、理事長：田口順一)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

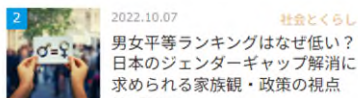
OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

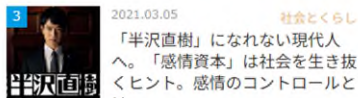
人気の記事 \よく読まれている記事! /



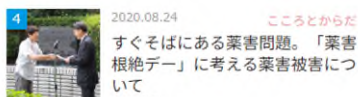
2021.09.02 地域・観光
死海文書とは何か。日本語訳プロジェクトに挑む研究者が明かす、その全貌
93497Views
OTEMON VIEW編集部



2022.10.07 社会と暮らし
男女平等ランキングはなぜ低い？日本のジェンダーギャップ解消に求められる家族観・政策の視点
62307Views
OTEMON VIEW編集部



2021.03.05 社会と暮らし
「半沢直樹」になれない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。
33744Views
OTEMON VIEW編集部



2020.08.24 こころとからだ
すぐそばにある薬害問題。「薬害根絶デー」に考える薬害被害について
28858Views
OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

追手門学院高等学校では 2022 年に定員 35 名の「創造コース」を新設。同コースでは、生徒が持つ世界を広げ、深め、創造につなげるという想いのもと、これまでの教育に捉われない独自の探究・プロジェクト型の学びを展開しています。

現在「創造コース」の一期生である高校 3 年生の 3 人が、教育系ボードゲームの商品化に向けてプロジェクトを進めています。今回は起業した高校生らの話を交えて「創造コース」で育まれる知性と行動力に迫ります。

(以下は主なポイント)

自分を創造することを使命にした「創造コース」独自の学び

- 学びのサイクルを意識した特長のある授業
- コース独自の修学旅行「探究旅行」が開発のきっかけに
- ボードゲーム「語れるすごろく」開発経緯に迫る
- 対話を通じて「自分を知る」ボードゲームを開発
- 試作版の反響、商品化に向けて描くビジョン
- 起業はあくまで手段。目的は他にある
- 「創造コース」で育まれる知性と行動力
- 生徒の創造のスイッチを入れる
- キャリアについての意識の変化

記事本体: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/3388/>



教育系ボードゲーム開発メンバーの高校生 3 人

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課

TEL : 072-641-9590 仲西・織田